



## 安全な水の安定供給

### ● 現状と課題 ●

山間部の水道未普及地域への給水及び上水道と簡易水道の統合が平成 28 年度に完了したことから、今後は県企業庁から購入する水道水を有効に活用し、配水区域の見直しなどを行っていくことが必要です。近年は、給水戸数は増加しているものの、給水量は減少傾向にあり、施設の有効利用を図りながら今後も安全で安心できる水道水の安定供給を持続することが必要です。

施設の更新や整備については、下水道管布設等に合わせた老朽化が進む管路等の更新や、水道施設耐震診断結果に基づく耐震化を順次進めています。今後も次世代へ負担の先送りをすることなく、老朽化が進む施設等の更新や耐震化を行い、水道料金の適正化を図りながら安定的な給水の確保に努めることが必要です。

### ● 目指す方向 ●

- ① 安定供給に向けた体制づくりを進めます
- ② 水道施設の更新、整備を進めます
- ③ 運営の効率化を図ります

### ● 関連する個別計画 ●

- ・菰野町国土強靱化地域計画（①②）
- ・菰野町水道ビジョン（①～③）

### ● それぞれの役割 ●

町民・地域の役割	行政の役割
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の水のおいしさを再認識し、水道水の利用に努める</li> <li>・水道料金について関心を持つ</li> <li>・漏水など異常を確認した場合、速やかに通報する</li> <li>・有事の際には断水等に協力する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道の安定的な供給を継続する</li> <li>・老朽化が進む水道管の更新と耐震化に努める</li> <li>・長期的な水道事業の安定経営を行うため、適正な水道料金の改正を行う</li> <li>・老朽化が進む水道施設の更新、整備を適正に行う</li> </ul>